

Apple Mail編

改版履歴			
版数	日付	内容	担当
V.1.0	2015/4/1	サンプル版	NII
V.1.1	2016/12/26	認証局「NII Open Domain S/MIME CA」の追加に伴う修正	NII
V.2.0	2018/2/26	対応環境をApple Mail10 以上に変更	NII
V.2.1	2021/10/22	証明書発行元を変更	NII

目次

- 1. S/MIME証明書のインストール手順
 - 1-1. 前提条件
 - 1-2. インストール手順
- 2. デジタル署名付きメールの送信
 - 2-1. デジタル署名付きメールの送信手順
 - 2-2. 送信したデジタル署名付きメールの確認手順
- 3. S/MIME証明書の置き換えインストール
 - 3-1. 前提条件
 - 3-2. 置き換えインストール手順

1. S/MIME証明書のインストール手順

1-1. 前提条件

Apple MailでS/MIME証明書を使用する場合の前提条件について記載します。
S/MIME証明書を利用する環境に合わせて、適宜手順の読み替えを行ってください。
(本マニュアルではmacOS 10.13.3 (High Sierra)、Apple Mail 11.2での実行例を記載しております。)

前提条件

- S/MIME証明書がOSへインストールされていること
(Webブラウザへのインストールマニュアル Safari・Chrome・Opera編 (macOS)に記載)
- Apple Mail 10以上がインストールされていること

1-2. インストール手順

証明書のインストール手順

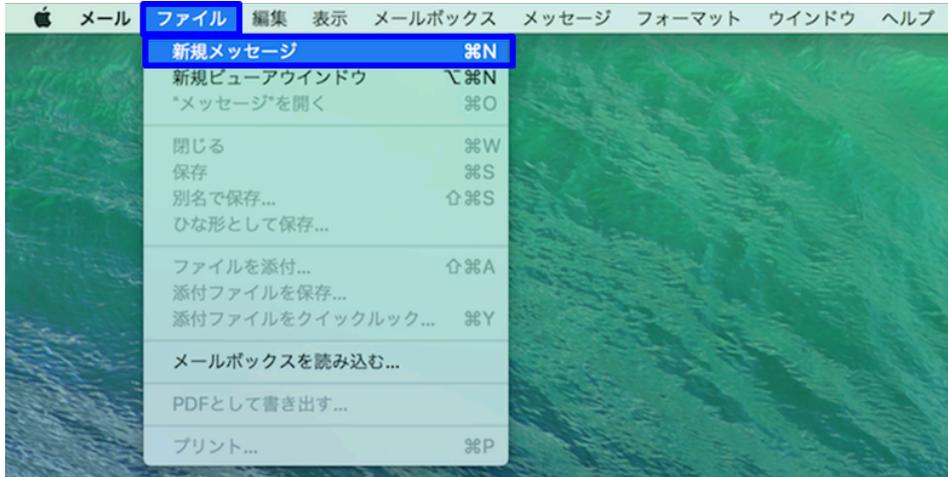
- S/MIME証明書がOSへインストールされている場合、メーカーでのインストールは不要です。

2. デジタル署名付きメールの送信

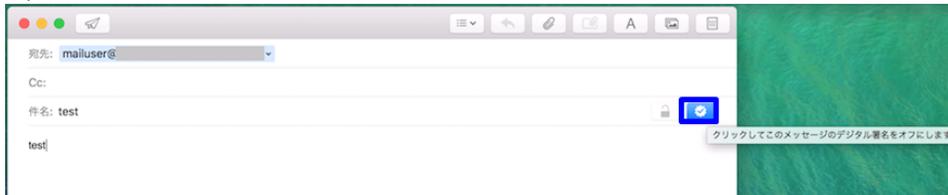
2-1. デジタル署名付きメールの送信手順

デジタル署名付きメールの送信手順

1. [ファイル] -> [新規メッセージ]を押してください。



2. 新規メッセージ画面が表示されますので、デジタル署名のアイコンをフォーカスし、デジタル署名がオンの状態であることを確認してください。



3. メールを作成しましたら、送信のアイコンを押してください。



4. キーチェーンへのアクセスの確認画面が表示された場合は、証明書インストール時に入力したパスワードを入力し、[許可]を選択してください。



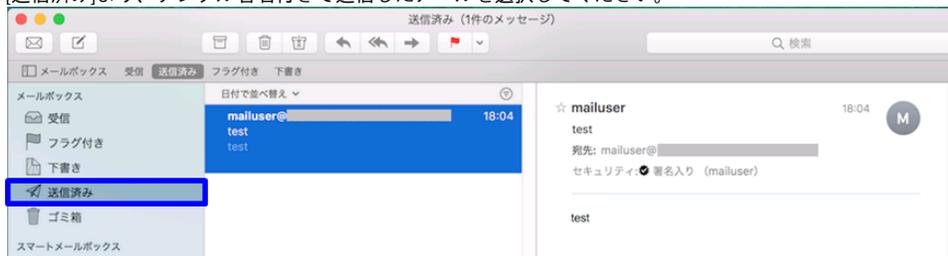
※[常に許可]を選択した場合は、毎回キーチェーンへのアクセスを要求する画面は表示されません。

以上でデジタル署名付きメールの送信は完了です。

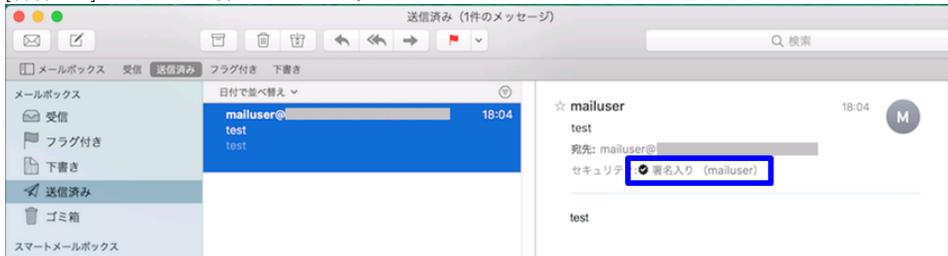
2-2. 送信したデジタル署名付きメールの確認手順

送信したデジタル署名付きメールの確認手順

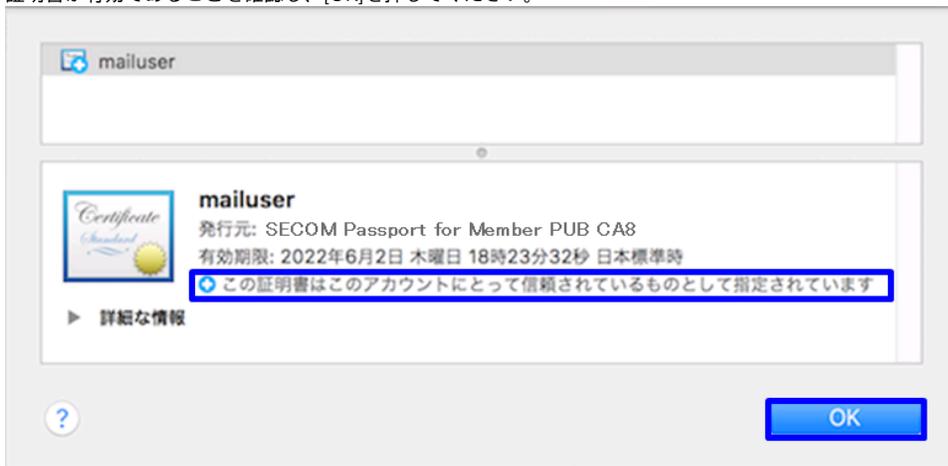
1. [送信済み]より、デジタル署名付きで送信したメールを選択してください。



2. [署名入り]のアイコンを押してください。



3. 証明書が有効であることを確認し、[OK]を押してください。



以上で送信したデジタル署名付きメールの確認は完了です。

3. S/MIME証明書の置き換えインストール

更新したS/MIME証明書をインストールする場合は以下の手続きを実施してください。

3-1. 前提条件

S/MIME証明書を利用する環境に合わせて、適宜手順の読み替えを行ってください。（本マニュアルではMacOS 10.13.3（High Sierra）、Apple Mail 11.2での実行例を記載しております）

なお、置き換え前のS/MIME証明書の有効期限切れ前であっても、当手続きを実施しなければ有効期限切れとして扱われるケース※1があるため、十分ご注意ください。

※1：Macのmail.appでない、他のMUAで受信した場合、有効期限切れ前日に送信されたメールであるにもかかわらず、期限が切れたものとして扱われるケースがあります

前提条件

1. 更新したS/MIME証明書がOSへインストールされていること
(Webブラウザへのインストールマニュアル Safari・Chrome・Opera編 (macOS)に記載)
2. Apple Mail 10以上がインストールされていること

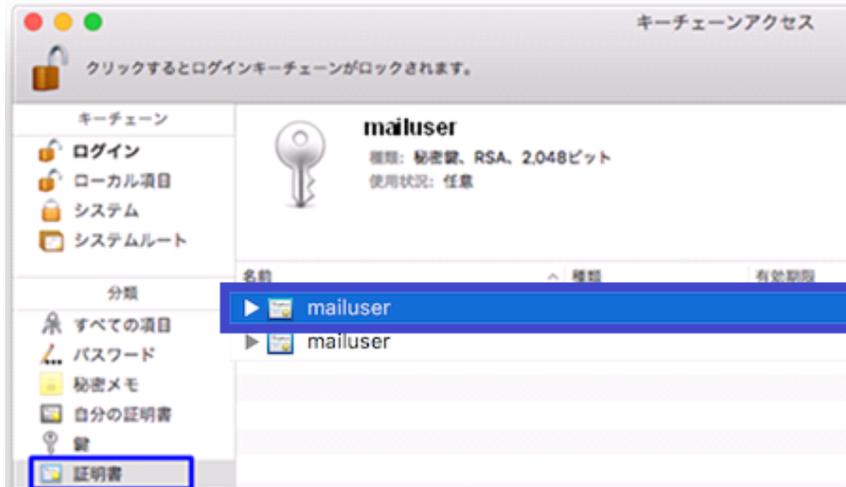
3-2. 置き換えインストール手順

証明書の置き換えインストール手順

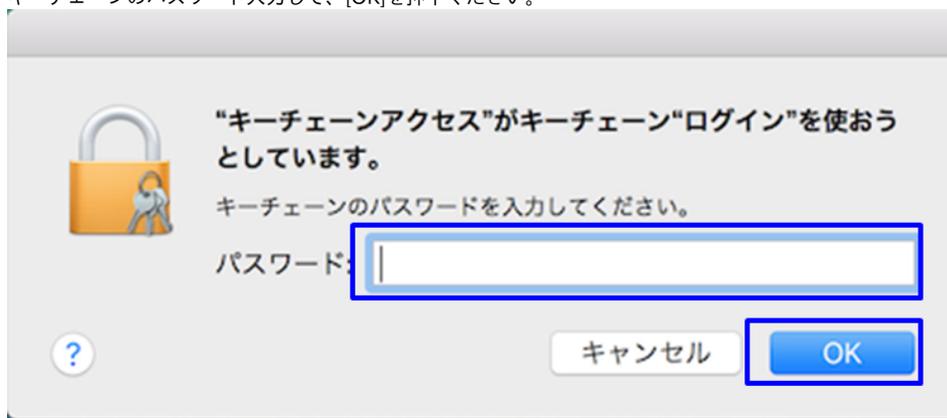
1. [ユーティリティ]より、[キーチェーンアクセス]を選択してください。



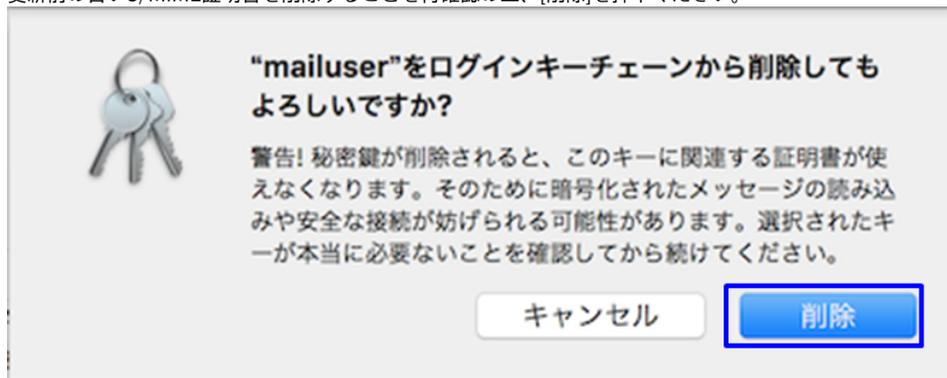
2. キーチェーンアクセス画面より、現在利用している更新前の古いS/MIME証明書を選択し、キーボードの[Delete]ボタンを押下して下さい。
※ 更新した新たなS/MIME証明書を誤って選択しないよう、有効期限などを十分ご確認の上で実施下さい



3. キーチェーンのパスワード入力して、[OK]を押下ください。



4. 更新前の古いS/MIME証明書を削除することを再確認の上、[削除]を押下ください。



以上でS/MIME証明書の置き換えインストールは完了です。